

## 令和4年度「高志プロジェクト」選考結果について

富山県の文学、民俗、歴史など、広く富山文化を調査・研究する個人またはグループを支援する「高志プロジェクト」の本年度の研究計画を選定しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1 募集結果

- (1) 募集期間：令和4年2月1日（火）～3月31日（木）  
 (2) 申請数：11件（「富山の文化枠」9件、特別枠「大伴家持研究」2件）  
 (3) 選考結果

区分	氏名	研究計画名
富山の文化	伴野 文亮（東北大学大学院文学研究科助教）	明治・大正期の富山における俳諧「旧派」の研究
	山吉 頌平（早稲田大学文学研究科日本語日本文学コース在籍中）	中世立山信仰の探求—近世縁起の分析を中心に—
大伴家持	Robert F. Wittkamp（関西大学文学部教授）	家持の「歌日記」の物語性—ナラトロジーから接近する試み

#### 2 認定証交付式及び令和3年度認定計画の研究成果報告会

- (1) 日時：令和4年5月22日（日）14時～15時  
 (2) 場所：高志の国文学館研修室101  
 (3) 次第  
 ・令和4年度認定証交付式  
 ・令和3年度認定計画の研究成果報告会（15分程度）

区分	氏名	研究課題名
富山の文化	久保 陽子（富山高等専門学校専任講師）	<女性>と<労働>からみた富山女性文学とその文化的背景—『大コメ騒動』、そして『あのこは貴族』へ—
	黒崎 真美（金沢星稜大学女子短期大学部非常勤講師）	富本一枝（尾竹紅吉）の作品調査
大伴家持	鈴木 道代（創価大学学士課程教育機構特任助教）	山田孝雄の万葉集研究の方法と大伴家持作品への視点

<お問合せ>

担当：谷口、福澤

電話：076-431-5492